

# 下於曾西區鯉愛好會



甲州市役所 都市整備課 名取伸二

# 鯉愛好会の紹介

## □ 組織の結成と目的

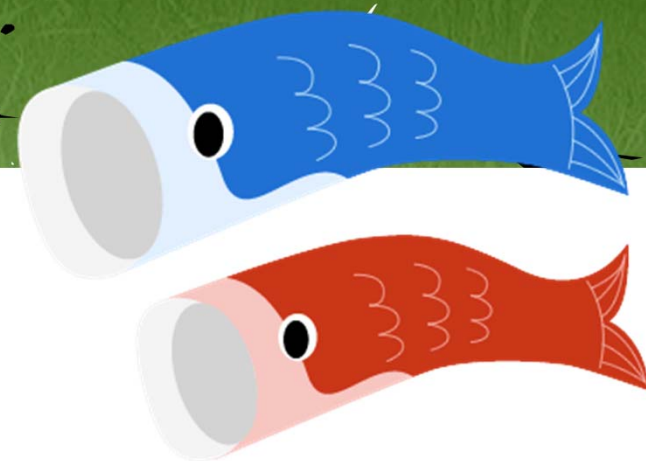
平成4年に甲州市塩山下於曾西区に住む有志により「鯉愛好会」を結成。“下於曾西区の為に何か良い取り組みしよう！”と西区内に流れる塩川の町田橋の周辺に、毎年5月に鯉のぼりの設置を行う活動（継続中）と、同場所に、鯉を放流を行って（現在は行ってない）いた。

## □ 組織の変遷

当初、下於曾西区在住の十数名で活動を開始し、約20年間の間、精力的に活動をおこなっていた。しかし、高齢化により年々会員が減少し、活動の継続が難しくなり解散の危機を迎える事となるが、地元住民からは“毎年塩川の上を泳ぐ鯉のぼりを楽しみにしている”との声があり、活動の継続を求める意見が多くあった。この為、平成24年に会員の若返りを図り現在に至る。

# 鯉愛好会の活動内容

■毎年ゴールデンウィーク前に塩川の町田橋前後に鯉のぼりを設置



鯉のぼりは、近所の住民が保管してくれています。



鯉のぼり設置前の状況



田辺市長が激励に来てくれました。



作業開始です！



会員の先輩から、手ほどきを受けます。



力を合わせての作業です！

完成！！



# 鯉愛好会の成果と課題

## □ 活動の成果

- ・ 長期に渡って継続した事により、春の風物詩として地元の住民を楽しませている。

## □ 活動を通じて得たこと

- ・ 会員の年代が、20代～60代と幅広く、各世代の交流や繋がりが強くなった。

## □ 現状の課題点

- ・ 現在の会員数が9名と少なく、今後継続していく為にも会員増を行っていく必要がある。
- ・ 不要な鯉のぼりを所有している人が少なくなった為、鯉のぼりの確保が難しくなりつつある。